

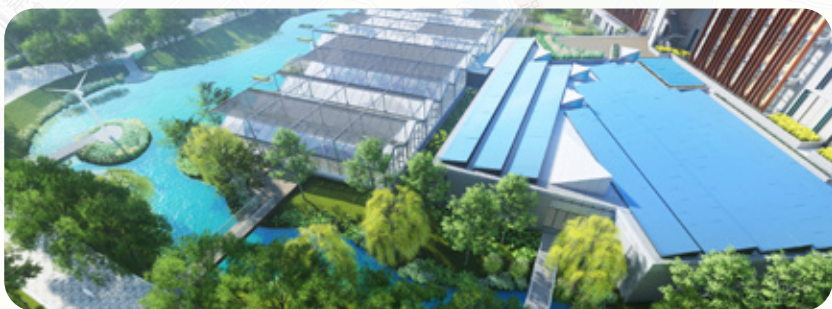
グリーンエネルギー科学技術連合研究センター

沙崙グリーンエネルギーサイエンスシティの中核（ハブ）として、研究成果の橋渡しを行います。オープンイノベーションにより自発的に資源を開発し、積極的に本センターおよび学会の研究成果を商品化できる技術または製品へと転換してグローバルマーケットに進出させます。



中央研究院南分院

中央研究院南分院は、従来にない研究およびプラットフォームの発展のために設立されました。全体的な研究開発および科学技術競争力を向上させるため、農業バイオテクノロジー、持続可能な循環、台湾文学・史学などの専門研究を優先的に推進して人材を育むとともに、アジア太平洋における研究開発・イノベーションにおいて重要な場所となります。



グリーンエネルギー科学技術実証地域

グリーンエネルギー科学技術実証地域では、主に先進的なエネルギー製造における十分なテストおよび検証の場を提供、民衆に対するスマートグリーン生活体験の提供、クリーンエネルギーの供給をしてスマート電力の割り振りを行います。グリーンエネルギー技術を持続可能な環境デザインに取り入れることで利用者と産業技術の距離を縮め、台湾のグリーンエネルギー産業チェーンを十分に掌握し、産業チェーンの発展につなげていきます。

